

2 . 全体評価

(1)全体指標の達成状況

目標	メニュー	全体指標	現状値			目標値			目標年度の報告			備考
			数値	単位	年度	数値	単位	年度	実績	達成率 (%)	年度	
森林資源の保護	森林環境保全の推進	指導等面積の増加 (保安林指定面積)	1065	百ha	R5	1085	百ha	R6	1074	99%	R6	達成状況報告 令和7年7月31日
林業の多様な担い手の育成	人材の確保・育成・定着 労働安全の確保	素材生産量(目標値)	305	千m ³	R5	333	千m ³	R6	303	91%	R6	達成状況報告 令和7年7月31日
		認定事業主数	18	事業体	R5	20	事業体	R6	17	85%	R6	達成状況報告 令和7年7月31日
		労働災害発生件数	23	件	R5	22	件	R6	18	122%	R6	達成状況報告 令和7年7月31日
林業経営体の育成	林業経営体育成対策(林業機械リース支援)	素材生産量(目標値)	305,000	m ³	R5	333,000	m ³	R6	303,000	91%	R6	達成状況報告 令和7年7月31日
		素材生産性(目標値)	7.0	m ³ /人日	R5	7.3	m ³ /人日	R6	8.0	110%	R6	達成状況報告 令和7年7月31日

(2)総合評価

計画主体の評価及び今後の課題とその解決策

目標	本事業により実施した目標の分析とその評価	今後の課題とその解決策
森林資源の保護	保安林を中心に巡視活動を行うとともに「やまぐち農林水産業振興計画」等の目標に基づき保安林の指定を推進した。保安林の指定面積は、目標値に対して99%であり、ほぼ目標を達成した。	森林の公益的機能の維持増進のため、引き続き保安林等の巡視活動に取り組むとともに、機能の発揮が求められる森林について計画的に保安林の指定を推進する。
林業の多様な担い手の育成	森林組合の合併による認定事業体の減少に加え、認定候補事業体の制度理解や技術習得などに時間を要したため、目標達成に至らなかった。	小規模事業体など認定候補を対象に、経営指導や技術導入支援を通じて経営基盤を強化し、認定事業体への育成を進める。
林業経営体の育成	リースによる高性能林業機械の導入支援により、素材生産性が向上した。一方、素材生産量は林業従事者数の減少等の影響を受け、現状値の-0.7%と目標達成に至らなかった。	導入した機械を用いた素材生産システムの更なる効率化や人材育成を進めるとともに、引続きリースによる高性能林業機械の導入を支援し、素材生産量と素材生産性の向上に取り組む。